

# 竹原市 令和元年度ふるさと納税に関するご報告

多くの皆様から、ご寄附と竹原市への励ましの声をお寄せ頂きまして、心より御礼申し上げます。引き続き皆様から頂きましたお気持ちを、竹原市の市政に活かして、郷土の発展に努めて参ります。

## 令和元年度ふるさと納税実績

寄附件数 2,203件  
(うち災害寄附分36件)

寄附金額 31,227,917円  
(うち災害寄附分982,000円)

## 令和元年度ふるさと納税充当事業

- |                        |            |
|------------------------|------------|
| ① 中小企業活性化事業            | 3,000,000円 |
| ② 観光宣伝事業               | 4,414,094円 |
| ③ 景観計画策定事業             | 6,727,800円 |
| ④ 消防団運営事業              | 849,174円   |
| ⑤ ICT活用教育推進事業          | 1,577,665円 |
| ⑥ 文化財管理事業              | 1,851,203円 |
| ⑦ 平成30年7月豪雨災害復旧・災害救助事業 | 982,000円   |

※残りの寄附金につきましては、地域振興基金に積み立てをしております。

# 応援メッセージのご紹介



○「たまゆら」で竹原のファンになりました。駅前の商店街，町並み保存地区，朝日山，高速艇，フェリー，バンブージョイハイランド等，たくさんの思い出を頂き，本当に有難うございます。これからもお邪魔させていただきます。

○なかなかこういう機会がないと自治体と関わりを持つことができないので楽しいです。応援しております。たまゆら好きですが聖地巡礼できてないので是非行きたいです。

○竹原火力発電所に仕事で訪れた際にまちなみ保存地区を訪れ，景色の良さとゆったりした雰囲気が入って今回寄付をさせていただきました。観光客が急増しているそうですが，街の落ち着いた雰囲気はそのままであって欲しいです。応援しています！

○たまにメディアにも取り上げられるのを目にします。街の良さを沢山PRして，これからも魅力あふれる街であり続けて下さい。

○アニメたまゆらがきっかけで竹原を知り，以降，憧憬の路などにあわせて毎年訪れています。これからも来たいと思っているので，竹原の発展をお願いします。

○ふるさと竹原市，今も実家がありますので，ふるさと納税の制度がありうれしいです。これからも住みやすい街であって欲しいです。

○『時をかける少女』のロケ地巡りで訪問させていただいたのは，もう35年も前のことになりました。とてもいい思い出です。

○人口減少の厳しい環境とは思いますが，竹原にしかない資産を活用して，郷土復興をお願いします。

○竹原の町は何度も訪れています。あの町並みを保存し，高齢者に優しい町を維持することにお役立てください。

# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

竹原市まちなか賑わい創業支援事業 **3,000,000円**

まちなかの賑わいを創出する創業を支援するため、観光地と商店街エリアをつなぐ観光消費推奨ルートにある空き店舗等を活用する創業者に対して、費用の一部を助成しました。

La Passion

令和元年度は、3店舗に助成を行いました。（※新型コロナウイルス感染症の影響により、うち2店舗の開業が延期となっています。）





# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

竹原市観光プロモーション事業 4,414,094円

首都圏からの新たな観光客の誘致を目的に、旅行商品の販売、広告媒体を活用した情報発信、首都圏での観光PRイベントの実施など一体的な観光プロモーションを行いました。

首都圏での観光PRイベント

旅行商品の造成・販売

広告媒体を活用した情報発信

近畿日本ツーリスト 2019.10/1開発 2020.3/31閉発  
安芸の小京都「竹原」とうさぎ島  
バスで直行、名湯へ  
お得に気軽に  
バスで直行、名湯へ

旅行読売 2020年3月号 600円  
バスで直行、名湯へ  
お得に気軽に  
バスで直行、名湯へ  
Rabbit Island



# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

## 景観計画策定事業

## 6,727,800円

本市には、賀茂川や瀬戸内海の多島美などの美しい自然景観や町並み保存地区に代表される素晴らしい歴史的景観などがあり、これらの景観を守り・次世代に引き継いでいくため、また、魅力ある景観づくりを行うため、『竹原市景観計画の策定』と『竹原市景観17選の選定』を進めています。

令和元年度は、計画策定に向けた市民アンケート調査や景観づくり勉強会などの開催、また、市内のお気に入りの景色や未来に残したい風景など景観17選の写真募集を行いました。

### <自然景観>



### <歴史景観>



### <都市景観>



### <文化景観>



## 市民アンケート調査



## 景観づくり勉強会



## 景観計画策定委員会





# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

## ICT活用教育推進事業 **1,577,665円**

学校の授業でのICT活用教育を充実させるため、ICT分野に熟知したICT支援員が各校を巡回し、タブレット端末や電子黒板等の効果的な活用方法を教員や児童生徒に指導を行い、より分かりやすく、思考が深まる授業を実現し、児童生徒のICT活用能力及び学力の向上を図りました。

また、ICT支援員のサポートにより、教員の負担軽減にも繋がりました。

### 授 業 風 景



# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

文化財管理事業 1,851,203円

文化財を通じて歴史的な魅力や特色を発信するため、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の追加認定を受け、様々な事業を実施しました。

## 【取組内容】

認定記念行事（セレモニー・講演会）を実施するとともに、北前船と竹原の歴史を紹介する特別展を開催しました。

また、子供たちに伝統産業の製塩業や北前船を知ってもらうため、たけはら歴史体験講座を開催しました。



# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

消防団整備品整備事業 **849,174円**

平成30年7月豪雨災害を契機に、消防団員の安全確保を目的として災害現場で必要なヘッドライトや投光器等の整備品を購入しました。





# 令和元年度ふるさと納税活用状況について

## 平成30年7月豪雨災害復旧・災害救助事業 **982,000円**

竹原市は平成30年7月豪雨により、市内各地で土砂災害や浸水が発生し、建物や道路等のインフラに大きな被害を受けました。

被災後、ふるさとチョイスにおいて災害支援ページを立ち上げふるさと納税による寄附を受け付け、多くの支援を賜りました。

寄せられました寄附は、災害復旧事業の一部に充てられ、竹原市の復旧・復興の一助となっています。



復 旧 後



復 旧 後

